

脳神経外科

科長 吉田 陽一

1 今年度の目標

脳神経外科本格稼働初年度として、「手術室・アンギオ室の安全な稼働開始」と「救急受け入れ増加」を目標とした。

手術・血管内治療については、ステップアップ方式で対応可能な症例を増やしていく。千葉大学病院との連携による専門的手術にも着手しながら、緊急入院からの手術症例にも対応できるようにする。

救急受け入れに関しては、当直体制を拡大し、受け入れ件数、入院患者数を増加させる。救急隊との連携、近隣クリニックからの紹介により症例数を確保し、さらなる占有病床拡大を目指す。

円滑な診療拡大を進めるため、各部門との定期的な打ち合わせを継続しつつ、各種勉強会により知識の共有に努めていく。

以上により、一次脳卒中センター、日本脳卒中学会研修施設（急性期脳卒中入院症例 100 例/年以上）の認定を目指すこととした。

2 診療体制・スタッフ

外来診療を拡充させつつ、脳神経外科当直を増やし、入院診療の拡充・治療介入の導入を行った。

	月	火	水	木	金
午前	交替医 (再来のみ)	吉田/杉山 (新患・再来)	足立/吉田 (新患・再来)	手術	杉山/非常勤 (新患・再来)
午後	血管造影	専門外来 (予約のみ)	非常勤 (新患・再来)		
夜間救急	当直		(救急科)	当直	当直

<スタッフ>

常勤 吉田陽一（科長）、杉山友啓（医長）、足立広祐

非常勤（外来・手術業務）

樋口佳則、廣野誠一郎、中野茂樹、藤川厚、宮川正

3 診療実績

<入院診療>

令和 5 年度の新規入院患者数は 355 件。 症例の内訳は、以下の通り。

	令和4年度		令和5年度	
新規入院患者数	32		355	
予定入院	0		44	
予定手術			18	
検査入院			26	
予定転院	17		13	
緊急入院	15		298	
脳卒中		14		212
脳梗塞・TIA			11	168
脳出血			3	38
くも膜下出血			0	6
その他の脳血管障害		0		4
頭部外傷		1		58
慢性硬膜下血腫			0	21
けいれん発作		0		16
脳腫瘍		0		3
その他		0		5

<治療介入実績>

手術部門

脳血管障害	破裂脳動脈瘤開頭クリッピング術	1
	未破裂脳動脈瘤開頭クリッピング術	1
	頸動脈内膜剥離術	2
	STA-MCA バイパス術	1
	開頭血腫除去術（脳出血）	3
	減圧開頭術	2
外傷	開頭血腫除去術（外傷）	1
	穿頭洗浄ドレナージ術	27
水頭症	脳室ドレナージ術	2
	腰椎腹腔シャント術	1
機能的手術	微小血管減圧術	3
感染症	脳膿瘍に対する手術	1

その他	頭蓋形成術	3
	その他の手術（全麻）	1
	その他の手術（局麻）	1
合計		50

血管内治療

破裂脳動脈瘤コイル塞栓術	1
未破裂脳動脈瘤コイル塞栓術	1
頸動脈ステント留置術	4
血栓回収療法	9
合計	15

その他

tPA 静注療法	11
脳血管造影検査	27

* 令和4年度は治療介入はなし。

<救急診療>

1年間、脳神経外科としての救急診療はコンサルトを含めて690件であった。
内訳は以下の通り。

	令和4年度	令和5年度
頭部外傷（慢性硬膜下血腫含む）	71例	227例
脳卒中（TIA含む）	57例	254例
めまい、ふらつき	16例	26例
意識障害	6例	14例
意識消失、てんかん	15例	60例
神経症状	11例	35例
脳炎・脳症	7例	4例
頭痛	8例	40例
脳腫瘍	10例	16例
脳動脈瘤	3例	0例
その他	2例	14例

4 統括

救急診療・入院診療の拡充は順調に行うことができた。クリニックからの紹介、病院救急車の運用開始により、円滑な診療が行えた上、千葉市救急隊への認知も加わり、十分な診療拡大を達成できたと考える。占有病床は10床として開始したが、病床稼働率を高く保ち、次年度は20床として運用できることとなった。

手術・血管内治療開始に向けたマニュアルの整備・導入はステップ方式で展開していき、繰り返し勉強会を開催することで、スタッフ教育も充実できた。定期的な多職種カンファレンスにおいて症例検討を重ねたことも有用であった。

年度内にくも膜下出血に対する集学的治療を行えるよう準備するという大きな目標を達成でき、2次救急医療機関の脳神経外科としての役割を果たす準備を整えることができた。

以上により、一次脳卒中センター、日本脳卒中学会研修施設（急性期脳卒中入院症例100例/年以上）の認定を得ることができ、初年度としての目標を達成することができた。

5 今後の目標

地域の脳神経外科救急診療の拠点となるべく、診療拡大をさらに進めていくことが目標であり、当院の役割であると考えている。

具体的には脳神経外科学会連携施設、一次脳卒中センターコア施設、SCU 造設を目標に診療拡大を目指す。